



小学生がSDGsを考え発信する 「キッズSDGs EXPO 2025」 ～みんなの居場所を未来に残そう～

2025年2月9日（日） Coconeriホール（東京都練馬区）にて開催しました

株式会社明光ネットワークジャパン（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：岡本 光太郎）が運営をする、学びの根っこを育てる民間学童保育『明光キッズ』が、小学生によるSDGsの祭典「キッズSDGs EXPO」～みんなの居場所を未来に残そう～を2月9日（日）に東京都練馬区のCoconeriホールにて開催いたしました。

「キッズSDGs EXPO」には1,000名を超える来場者が、子どもたちが学んできた成果であるSDGsに関する発表や展示、ワークショップを体験いたしました。

URL <https://www.meikokids.jp/contents/event/52>



『キッズSDGs EXPO 2025』イベント概要

- ◆開催日時：2025年2月9日（日）11：00～15：30
- ◆開催場所：Coconeriホール3階（東京都練馬区練馬1-17-1）
- ◆プログラム：①小学生によるSDGs活動のプレゼンテーション（ステージ発表）
 - ②小学生によるブース出展
 - ③みんなのSDGsプロジェクト展示 及び 表彰式
 - ④SDGsキャラクターコンテスト 表彰式
 - ⑤特別展示 ARフォトブース

明光キッズでは、日々の保育中のプログラムとして「キッズSDGs」を実施しています。「キッズSDGs」は、2030年以降の世界を主役として生きていく今の小学生たちが、「じぶんごと」として自分たちにできるSDGsへの取り組みを考え、実行していく明光キッズ独自のプログラムです。

今年度はゴール14「陸の豊かさを守ろう」をメインとして学習を進め、森林伐採が進み動物たちの住処が奪われていることや、それにより生物の多様性が失われていることを学びました。あるスクールでは、森林伐採を少しでも減らすためには何ができるかを考え、「温暖化の原因に直結するCO2を削減するために、ゴミが出ない飲食店をつくろう」と考え飲食販売をおこないました。また、燃えないゴミになってしまう保冷剤をリメイクして、アロマ作りができるワークショップを開催したり、子どもたちならではの発想で楽しみながらSDGsを学べるブースを展開しました。

出展のみではなく、スクールのこどもたちによる学習成果のプレゼンテーションや、スクールでSDGsの取り組みに挑戦する「みんなのSDGsプロジェクト」、オリジナルSDGsキャラクターコンテストなど多岐に渡るコンテンツを展開しました。

本イベントの成功により、次世代を担う子供たちがSDGsについて深く理解し、実践する力を身につけることができたことを大変嬉しく思います。今後もこのような取り組みを継続し、より多くの子どもたちがSDGsに関心を持ち、積極的に参加することを期待しています。

展示作品(一部)



◆明光キッズについて

明光キッズは、送迎・学習付きの学童保育で、習い事や教育・体験型イベントの多彩なプログラムを通じて、子どもたちの学びの根っこを育てていきます。子ども自身の「夢を叶える力」を育てる総合的な教育・保育環境を提供しています。

明光キッズの強みは、毎日の「たいけん」です。毎日の学習やアクティビティを通じて、子どもたちは楽しみながら将来につながる「学びの根っこ」を育て、自立心と夢を叶える力を身につけるオリジナルプログラムで、一人ひとりの成長支援をおこなっていきます。

明光キッズ <https://www.meikokids.jp/>

◆株式会社明光ネットワークジャパンについて

企業としてPurpose（パーパス：存在意義）を“「やればできる」の記憶をつくる”、Visionを“「Bright Light for the Future」人の可能性をひらく企業グループとなり、輝く未来を実現する”と掲げ、個別指導塾「明光義塾」を始め、さまざまな教育サービスを運営・フランチャイズ展開しています。

URL : <https://www.meikonet.co.jp/>



明光ネットワークジャパン

【本件に関するお問合せ先】

株式会社明光ネットワークジャパン
広報担当 石田、井上 : 070-8792-5117
メール: ishida.n@meikonetwork.jp